

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日				
放課後等デイサービス ひだまり		2026年 1月 31日				
	チェック項目	はい		工夫している点	課題や改善すべき点	
		はい	いいえ			
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	62%	23%	<ul style="list-style-type: none"> ・高学年が運動するには狭いが、広場（徒歩1～2分）を活用するなどしている ・机やパーテーションを動かし、工夫して活用している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・20名、今は子ども達も高学年が少ないのでよいが増えてくると大変だと思う。運動・スポーツ遊びなどの時 ・もう少し広がったらと思う時もある ・制度の基準は満たしている。只、もう少し広ければクールダウン室とかが余分に作れるかと思う。 ・プログラムによる
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	62%	23%	<ul style="list-style-type: none"> ・その日の利用状況や取り組みに合わせて職員を配置している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ぎりぎりまで配置していると、一人に手をかけられない。 ・利用児の特性によっては大変な時もある
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	62%	15%	<ul style="list-style-type: none"> ・学習スペース、クールダウンスペースの確保 ・不十分な点もあるが適切に配慮している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・バリアフリーにはなっていない。 ・階段が回り階段なので怖い。 ・注意を怠らない様にしています。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	92%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・改善します。 	<ul style="list-style-type: none"> ・空調設備を改善してほしい。
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	92%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・クールダウンをする部屋があります。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も適切に実施します。
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	77%	8%	<ul style="list-style-type: none"> ・職員も目標に向かって参画できている 	<ul style="list-style-type: none"> ・勤務時間の都合でなかなか共有出来ない事がある。
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・意向はその都度共有され内容が把握できている 改善に向けて努力している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も適切に実施します。
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	92%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・職員間で意見を出し合い、改善に向けて努力できる環境 個々の意見もよく聞いてもらえる 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も適切に実施します。
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	31%	31%		<ul style="list-style-type: none"> ・聞く、意見を言える職員会等はあるが、改善までに至らない。細かいことは改善している。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	100%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・研修が実施されている。全員参加できるよう、開催日が工夫されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も適切に実施します。
	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	92%	0%		<ul style="list-style-type: none"> ・今後も適切に実施します。
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	92%	0%		<ul style="list-style-type: none"> ・今後も適切に実施します。
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	92%	0%		<ul style="list-style-type: none"> ・今後も適切に実施します。
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	100%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・スタッフ全員が努力している。 ・その児に沿った支援をする中で、職員間で考えや感じたことを話す機会が多い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も適切に実施します。
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	62%	0%		<ul style="list-style-type: none"> ・今後も適切に実施します。

適切な支援の提供	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	77%	8%	・努力している	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	85%	15%	・色々話し合って案を出す時もある。 ・担当がしている。案は職員間で出す。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	77%	15%		活動時間が限られている中でできることに制限はあるが子どもにとって新鮮な活動も欲しい。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	100%	0%	・子どもに応じて課題などのプログラムをずらす時間作りを支援する。	・今後も適切に実施します。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	100%	0%	・ミーティングにより前日や最近の様子などがよくわかる。一日の流れや動きが把握できる。	・今後も適切に実施します。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	92%	8%	・職員間で共有していくよう努力している ・全員が揃うことは難しいが、反省点や重要事項の情報共有はしている	・今後も適切に実施します。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	92%	0%	・努力している ・デイルポ（保護者との通信ツール）にも記録できる。	・今後も適切に実施します。
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	92%	0%		・今後も適切に実施します。
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	77%	0%	・本人支援・家族支援・地域との連携はよくしている。	・努力しているが連携はよく理解出来ていない。
関係機関や保護者との連携	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	85%	0%	・自分で考える、今は何をするときか？など常	・今後も適切に実施します。
	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	92%	0%	サビ管、正規職員などが計画・参画している	・今後も適切に実施します。
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	62%	8%		
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	92%	0%	・当所から学校行事には参加している。	・年間計画、行事等での連携は出来ていない。
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	62%	0%		・特に問題視される親の困り感のある児童に限定されている。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	62%	8%		
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	62%	0%	・来所して頂き実際に助言を頂いた。	・今後も必要に応じて実施します。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	16%	38%	・地域の会館でクリスマスコンサート	・親から他者に自分の子どもが障害児だと知られたくないとの意見があった為実施していない。 ・コロナ禍以降少なくなった。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	31%	15%		・研修等あれば参加したいが、現状参加できていない
34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	92%	0%	・送迎時には、少しの間ではあるが対面でも子どもの一日の状況をお伝えする。デイルポ（支援アプリで）日々お伝えしている	・今後も適切に実施します。	

	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	77%	0%	・父の会や母の会等が実施されている ・父の会と母の会を分けて実施し、より本音を出してもらう	・保護者が気軽に事業所に来られるように父の会、母の会を企画多数の参加を得て親御さん同士の交流、情報交換が盛んにおこなわれ、プログラムのアイデアも出ます。アイデアを実現に向けても努力します
保護者への説明等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	85%	0%		・今後も適切に実施します。
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	85%	0%		・今後も適切に実施します。
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	85%	0%		・今後も適切に実施します。
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	92%	0%		・今後も適切に実施します。
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	70%	0%	・交流メインの父の会、母の会を開催している。 ・Xmasコンサートでは、子どもの成長を見られる様に工夫している・保護者、家族が参加でき療育の発表をかねたコンサートになっており作品の展示もしている	・兄弟同士のみの交流会はしていない。
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	92%	0%		・今後も適切に実施します。
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	85%	0%		・今後も適切に実施します。
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	92%	0%		・今後も適切に実施します。
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	77%	0%		・今後も適切に実施します。
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	77%	8%	・クリスマスコンサートなどでは近隣の方々に案内していた。	・今後も適切に実施します。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	70%	0%	・避難訓練は2週間に一度実施。	・マニュアル等、ご家族への周知が十分でない。
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	92%	0%		・今後も適切に実施します。
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	77%	0%		・今後も適切に実施します。
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	85%	0%	・アレルギーに関しては（食べ物など）職員間で共有 ・保護者からの提示（診断書に基づいた物）での対応をしている。	・今後も適切に実施します。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	77%	0%		・今後も適切に実施します。
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	92%	0%		・今後も適切に実施します。
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	100%	0%		・今後も適切に実施します。
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	100%	0%		・今後も適切に実施します。

	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	77%	8%	(身体拘束を実施する児童は皆無)
--	----	---	-----	----	------------------